



島田 しまだ

敏和 としかず



概要

氏名 島田 敏和

推薦団体 熊本市

主な活動地 熊本市

本賞

島田敏和氏は、独学で木工を学び始め、平成九年から指物(さしもの)の茶道具類の製作を開始されました。平成十八年に熊本市工芸産業振興協議会(現…一般社団法人くまもと工芸協会)に入会し、平成二十年の定年退職を機に、本格的に木工芸品づくりに専念されます。

指物の製作に従事する中、釘を使わずに板と板を隙間なくピタリと組む川尻桶の存続危機を知り、桶づくりを故満崎藤一氏に師事。職人の町・川尻の代名詞の一つである川尻桶の伝統技法を残しながら、独自のアイデアを反映させた新しいデザイン、形状を開発し、楕円形の桶や丸いまな板を生み出されました。

自宅工房での木工芸品製作に加え、くまもと工芸会館での実演や年間木工教室での講師を通じて、後継者育成にも尽力されています。

川尻桶の技術を継承し、その技術を生かした独自の作品が多数入選しておりその高い技術が認められている点年間を通じた木工芸教室において長年後継者育成を続けている点等、本県の文化振興に大きく貢献されています。

### これまでの主な活動歴

平成九年 指物の茶道具の製作を開始

平成二十年 定年退職を機に本格的に木工芸品

づくりに専念

平成二十八年 第三十四回くらしの工芸展

くまもと県産材振興会賞

### 受賞歴

・西部伝統工芸展入選 五回

(第四十一回、四十二回、四十四回、四十五回、五十六回)

・くらしの工芸展入選 十二回

(第二十一回、二十四回、三十回、三十四回、三十五回、三十六回、四十一回 等)

### 役職

・一般社団法人くまもと工芸協会理事

(平成二十一～二十六年)